

1月のトピックス

1年生

たき火 大成功

校庭に落ちている枝を片付けて、きれいにするという目的でたき火を企画しました。準備を1時間、その他の放課後や休み時間に落ちていた枝を集めてくれた子もいました。月曜日の放課後には、すでにたくさん葉っぱや木、枝が集まっていました。「やる気があると捗るなあ。」と感心しました。

当日は、風が強くて、なかなか着火しなかった反面、火がついて燃え広がると、「うわあ！」と歓声が上がりました。「枯れ草を入れるとよく燃えるよ。うちでよくやってるもん。（そうたさん）」「この前校長先生に教わったけど、大きい木は上がいいよ。（ゆうさん）」とよく燃えるよう工夫を考えていた子もいました。また、ブランコや「だるまさんが転んだ」の遊びを楽しんでいる子もいました。

「何か焼いて食べたい！」と子どもたち。「マシュマロが食べたいか！（私）」「おお！（子どもたち）」と盛り上がりながら、マシュマロと竹輪を焼いて食べました。とても楽しい時間になりました。また、私が消火用のバケツを両手に持っている、とうまさんが「どっちか持とうか。」と駆け寄ってくれ、いつきさん、ひよりさんも続けて来てくれました。とっても、嬉しかったです。

2回目のリクエストもあったので、燃やす枝を準備しつつ、国語や算数の勉強が進んだら、またやりたいと思います。

2年生

大きくなったぼくわたし

今週から「大きくなったぼく・わたし」の学習が始まりました。お家の方にご協力いただいたプリントや持たせていただいた写真を見ながら、自分がどのように生まれて、大きく成長してきたかを振り返りました。名前の由来や、生まれる前の様子など、自分が知らなかったところで、たくさんお家の方に大切に育ててもらっていたことに気がつきました。これからは、お家の方への感謝や自分自身のこれからの成長も大切にしながら絵本作りを進めていきたいと思います。プリントや写真のご準備等ありがとうございました。

3 年生

初めての児童会選挙

28日（火）に立ち会い演説会と児童会選挙が行われました。先週行われた教室訪問と同様に、真剣に話を聞く姿が見られ、候補者や推薦責任者の話が終わると自然と拍手をし始める子も多くいました。投票では、緊張からかソワソワする様子も見られましたが、選挙管理委員の話をよく聞いて投票する姿が見られました。投票を終えた子どもたちはどこか満足した表情をしているように見えました。

そして、学年の代表として選挙管理委員を勤め上げた4名もとても立派でした。選挙管理委員として学んだことをそれぞれのクラスでも生かしてほしいです(^o^)

あっという間に1月が終わり、今年度も残すところ30日となりました。寒い日が続きますが体調管理をしっかりしていただき、元気に生活できればと思います。引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



4 年生

縄文かるたで遊ぼう

縄文学習として縄文かるたを作ろうということになり、資料集などからそれぞれ気になる「縄文」を選んで調べて、完成させました。日本全国の土偶からいいなあと思うものを見つけた子、「縄文時代の前は旧石器時代。それで、縄文のあとは弥生」と大きな歴史の流れの中での時代の位置を知った子、「ほねを調べると、食べていたものがわかるんだって」と科学的な驚きをもった子、衣食住について、狩りは生きていくために重要な意味を持っていることに気づいた子、地域による食性の違いに交易があった様子などなど、様々な視点から縄文を知り、かるたにしていました。

完成したかるたでさっそく遊んでみました。一生懸命考えた読み句「はらへった いのししおいつめ かりをする」「遮光器土偶 足が取れてる理由あり」などなど、みんなで

耳を澄ませて、取った取られたと盛り上がりました。友達の縄文情報かるたに「ヘー、ヒスイって昔から高級だったんだ」と感心する声も。かるたを楽しみながら、ますます縄文への興味を広げていきたいです。

5年生

来年度児童会長・副会長決定！

児童会の立ち会い演説会・投票が行われました。立ち会い演説会では、候補の二人は、来年度の児童会でのテーマとして「みんなが学校に行きたくなるような学校にしていきたい。」ということを中心に、また、推薦責任者の二人は「候補者の良いところ」を中心に伝えることができました。質問に対して、自分で考え、自分の言葉で答えたところが素晴らしかったです。（なかなかできることではありません。）

5年生も真剣に耳を傾け、しっかりした態度で臨むことができていました。その後、投票があり、開票の結果、両角晏莉さんが令和7年度の児童会長に、村上希実さんが副会長に決まりました。みんなで支えて、応援していきたいと思います。

木曜日から委員長や副委員長、地区長決めが始まりました。（次回のお便りでお知らせします。）今後は、6年生から引き継ぎをしたり、6年生を送る会に向けての準備が始まります。クラス全体で協力し合いながら、最高学年となる準備を進めていきたいと思います。



6年生

「考える」とは

国語の授業では、「考える」とは何か、どうすることが「考える」なのか、3つの文章を読んで考えています。「なんか哲学みたい、、、」と難しそうな顔をする子どもたちでしたが、自分の考える「考える」とは何か聞いてみると、「判断すること」「想像すること」「よりよくしていくためのこと」「物事を頭の中で整理して答えを出すこと」「反省とか、改善点を探すこと。よりよくするために考えること」など自分なりの「考える」を具体的に答えてくれました。教科書の文章には、考えるとは「やるべきことをはっきりさせること」「人間にしかできないものであり、まだ十分に説明できないもの」「よりよい世界を築くために大切なもの」と考えが述べられており、子どもたちは新たな視点を持つことができたり、共感したりしていました。授業のまとめとして自分の言葉で改めて「考えるとは」を文章にし、友だちと共有しました。学校教育目標にも「考える子」とあります。「考える」とは



☆授業の最後に改めて「考える」とは、自分の言葉でまとめてみました。一部抜粋

- ・今1番何が大切なのか、必要なのかを考えることだと思います。
- ・私にとって考えるとは、頭で想像したり、判断して、答えを見つけたり、今や未来をよりよくするために必要なものだと思います。
- ・ぼくにとって「考える」とは、未来のことを予想したり、どうするかを思い浮かべることだと思います。鴻上さんの「やるべきことをはっきりさせる」という点に似ています。
- ・ぼくにとって「考える」とは、新しいことを思いつくことだと思います。
- ・自分にとって考えるとは、自由に正しく生きるために必要なことだと思います。
- ・ぼくは、考えることといえば、人の悩みをなくすとか、自分の悩みをなくすことが考えることだと思います。
- ・私にとって「考える」とは事をよりよくすることだと思います。中満さんの言葉から自分の行動を振り返ってみて中満さんの「よりよい世界を築くために大切なもの」という点で少し似てて、これからよりよくするために考えて行動したいです。
- ・考えるとは、人間にしかできないことであり、よりよくしていくために大切なことだと思います。
- ・実行という扉を開くための鍵。やるべきことを見つけても、果たして本当にするべきかを考えなければいけない。
- ・行動するということ。行動でなにかを変えるという考えが自分の考えです。

どういうことか、考えたことを通して、それが普段の生活の様々な場面に生きてくるといいなと思います。私自身も「考える」ってどんなことだろう、と改めて考えさせられました。